



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？
その仕組みと恐ろしさを体感して、
危険から身を守ろう！

【開催場所】資料館「リバーパル五ヶ瀬川」(宮崎県延岡市牧町河口付近埋立地内)

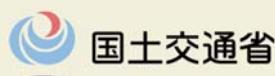
【開催期間】平成24年12月21日(金)～平成25年3月10日(日)

【休館日】毎週火曜、年末年始：12月29日～1月5日 【開館時間】9:30～16:30

【主催】国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミューズ
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、
聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。隣接している「どしゃぶりハウス」にて
最大で1時間190mmの雨を体験することができます。



この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

GOOOOO!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないのですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みんなの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像で見る「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するため大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



ようこそ「どしゃぶりハウス」へ
～豪雨を体験して防災意識を高めよう！～

1時間あたり 20mm から 190mm までの
5段階の雨を自分自身の感覚で体験できます。

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行ながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



資料館 「リバーパル五ヶ瀬川」

【開館時間】9:30 ~ 16:30

【休館日】毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日)
年末年始：12月29日～1月5日

【入場料・駐車場】無料

【住所】〒880-0023 宮崎県延岡市牧町河口付近埋立地内

【電話】0982-42-3005